

特別展

川西 英と神戸の版画

—三紅会に集った人々—

同時開催 収蔵作品展IV(展示室1)

小磯良平の作品を展示します



川西 英「服衣掛人」1931年 木版・紙 神戸市立博物館蔵(第3回三紅会展出品)

1999年10月8日(金)▷11月28日(日)

■開館時間/午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)

■休館日/毎週月曜日(ただし10月11日は開館)、10月12日

■会場/神戸市立小磯記念美術館 展示室2・3

■主催/神戸市立小磯記念美術館、神戸新聞社

■後援/サンテレビジョン、AM神戸

■入館料/大人 500(400)円 高校・大学生 350(300)円 小学・中学生 200(150)円
*()は30名以上の団体

■交通/ JR住吉駅・阪神魚崎駅のりかえ六甲ライナー「アイランド北口駅」下車すぐ

神戸市立小磯記念美術館



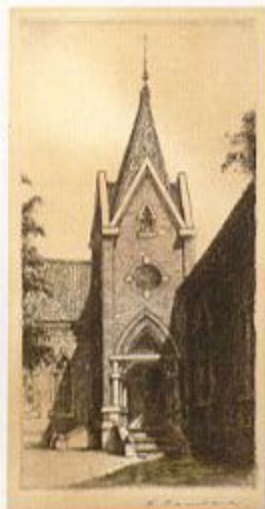
川西 英は神戸市兵庫区に生まれ、独学で油彩を学び、山本 鼎の作品との出会いを契機に木版画の制作を本格的に始めました。1929(昭和4)年には、北村今三、春村ただを、福井市彫、雲藤露仙とともに神戸初の創作版画グループ・三紅会を結成し、展覧会の開催と版画の普及活動をおこないました。三紅会には、第2回展より前田静四郎、第5回からは神原 浩も参加しています。本展では70年前に活動が始まり、神戸の版画運動として知られながら今まであまり紹介されてこなかった、この三紅会について、7名の版画家の作品を展示し、人々の交流の一環を紹介します。



春村ただ「トアホテル」
1927年頃 木版・紙
個人蔵(第1回三紅会展出品)



雲藤露仙「郊外風景」
1930年 木版・紙
和歌山県立近代美術館蔵(第1回三紅会展出品)



神原 浩「礼拝堂(神戸市立教育大学)」
1930年代前半 エッチング・紙
関西学院大学蔵(第6回三紅会展出品)



福井市彫「海の海岸」
1920年代前半 エッチング・紙
兵庫県立美術館蔵



北村今三「開春池畔行楽之図」
1930年頃 木版・紙
個人蔵(第2回三紅会展出品)



前田静四郎「美しきエスプリ」
1931年 リノカット・紙
大阪府立現代美術館蔵(第3回三紅会展出品)

講演会の開催

「創作版画入門」講師 三木 哲夫氏(国立国際美術館学芸員)

- 10月17日(日) 午後2時～3時30分
- 出展2館 絵画学習室 聴講無料(入館券が必要です)
- 定員80名(当日整理券配布)
- 講師 三木 哲夫氏(国立国際美術館学芸員)

主催 協会 後援 土曜日 午後2時～(当館学芸員による作品解説)

次回
展示会
のお知らせ

1999年12/3(金)～2000年2/6(日)

収蔵作品展Ⅴ(展示室1,2,3) ●特別企画展「展覧(二)」(第)
本館で収蔵する小磯良平の作品を展示します。収蔵作品展Ⅴで総合した
特別企画「展覧」の、連続後半の収蔵品を展示します。



※公衆の出入りには市営駐車場(有料)が設置されています。